

## 季節のお便り



初夏を迎え暑い日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。今回かしの木ケアセンターからは満開のあじさいの写真をお届けします。5月の中旬ごろから色づき始め、ちょうど今が見ごろとなっています。ご利用者も「そろそろだね」と楽しみにされていました。

咲いているのはかしの木ケアセンターの中庭で、食堂や廊下から季節ごとの草花の様子を眺めることができます。職員が気付かない植物の成長を、ご利用者から教わることも多いです。目の前のことだけでなく日々のちょっとした変化に気づけるようになるといいですね。

ふれかし共生新聞

第2号

平成30年  
6月20日  
水曜日

発行/ふれかし共生新聞編集部  
お問合せ/049-258-0515(永嶋)

## ひろがる「うたごえ」の和

ふれあいセンターでは、歌声喫茶という活動を実施しています。この活動は、シニアの方が青春時代に流行った活動で、コーヒーやお菓子を食べながら、みんなで生演奏に合わせて歌集を見て、歌を歌う集まりです。

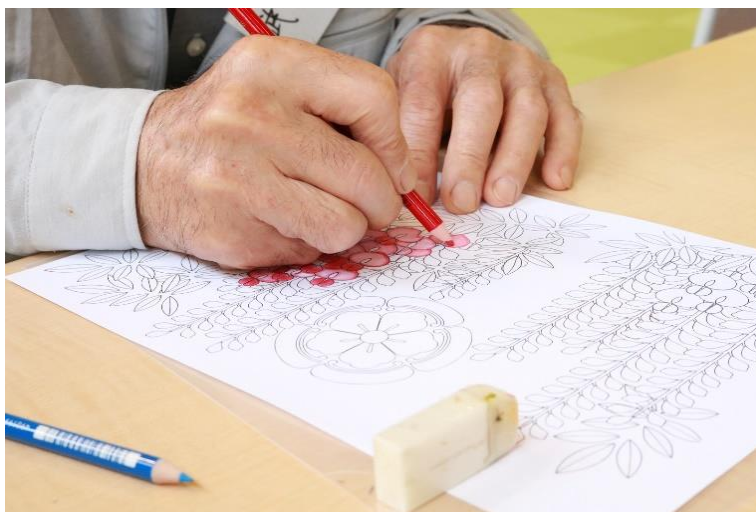
実は、開始当初は16名ほどでしたが、いまでは毎回60名以上の方が、多い時には80名の方が集まります。カラオケと違って、みんなで歌を歌うのが好きな方が集まっているようです。

最近はあたたかくなってきたので歩いて参加される方や、男性の参加者も増えてきました。歌のほかにみんなでおしゃべりをして過ごすのも、この活動の醍醐味です。



## 塗り絵クラブはじまる

5月15日よりシニアの新しい活動の場として「塗り絵クラブ」が開始されました。脳活を目的にはじめたこの活動は、単にテーマに沿った塗り絵をするだけでなく、参加者同士で話をしたり、お互いに作品を見せ合うことで、脳に刺激を与え、自由に交流をする事も、目的のひとつとしています。参加者からは、集中していたせいか、終了時間になると「あっという間だった～」との声がありました。



## 日曜日の昼下がり・・・



日曜日の昼下がり、余りに天気が良かったので「かしの木ガーデン」の水やりを、ご利用者と一緒におこないました。広い青空のもと、時々お茶を飲みながら水を撒き、角度によっては小さな虹も見えたりして、ご利用者から歓声が上がりました。「かしの木ガーデン」とは、かしの木ケアセンター2Fにあるテラスの通称で、ご利用者と一緒に植物や野菜をプランターで育てています。キュウリやトマト等、色とりどりの野菜を植えたいですね。

## ふれかし共生新聞について

ふれかし共生新聞は、三芳町社会福祉協議会が運営するシニアの集まるコミュニティ施設「ふれあいセンター」と、障害者支援施設の「かしの木ケアセンター」が共同で発行しています。

私たち職員も、利用者も、家族も、地域の方々も、共に役割を持ちながら、地域で支え合う日を夢見ています。その夢を実現するために、まだ、お隣さん程度の私達ですが、お互いを知ることからこの新聞づくりを始めています。

### みよしふれあいセンター

電話／049-258-7211

FAX／049-257-5776

ブログ／<https://ameblo.jp/miyofure>



### かしの木ケアセンター

電話／049-257-6626

FAX／049-257-6101

HP／<http://www.kcc.or.jp/>

